

事業所名

就労準備型放課後デイサービス Be Smile Masters

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

7 日

法人（事業所）理念		社会から信頼され、愛される企業となる。従業員の成長や自己実現を支援すると共に成長する企業となる。地域社会に必要とされ貢献できる企業となる。									
支援方針		思春期児童（小学4年生～高校生）の自立と自律を目指し、社会適応力を高めていきます。将来の就労と自立に必要な「コミュニケーション力」「社会規範の順守」「就労・学習意欲の醸成」「生活力」が向上することで、社会や家庭の中での利用者自身の新しい役割と生き甲斐を見いだせる支援を行います。障害を受容し、必要な合理的配慮を能動的に伝えられるようになることで、周囲と共生・協調した社会生活を送れるように支援いたします。									
営業時間		平日	10 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土・長期休校日	10 時	0 分	から	16 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	○スケジュール管理、金銭管理を自発的に行う。 ○思春期における心身の変化、体調のセルフコントロールについて学ぶ。 ○SNS利用におけるマナー（メディアリテラシー）を学ぶ。									
	運動・感覚	○様々な文具や工具を活用した軽作業訓練（ペーパークラフト、ファイル整理、ピッキング作業）等を通した手指感覚、巧緻性を高める訓練。 ○ストレートネック、猫背の解消をねらいとしたラジオ体操、ストレッチ。体幹トレーニング ○地域の社会資源を活用し、散歩や屋外活動での運動の機会を設けている。									
	認知・行動	○障害受容段階に応じた情緒的な関与を行うことで、二次的な障害の予防または寛解を目指した心理的アプローチを行っています。 ○カウンセリングを通して自己覚知への働きかけを行うことで、将来の就労、自立を前向きに考えられる様に支援している。 ○Microsoftoffice（Word・Excel・PowerPoint）の取扱いを学ぶ。資格取得を目指すことで充実感を味わい、成功体験を得る機会に繋げている。 ○大人として必要なパーソナルスペースについての理解（自他の感覚との違い・心の距離感）を学ぶ。									
	言語 コミュニケーション	○挨拶や自己紹介から始まるグループワークでのコミュニケーション能力向上訓練（自己開示）。 ○社会（学校）での友人関係を能動的に築くことをねらいとし、ロールプレイ形式で「適切な会話内容」「会話のタイミング」を実践している。 ○状況や立場に応じた敬語・謙譲語、丁寧語、接客用語の正しい遣い方について学ぶ。 ○身体接触を伴う愛着表現（ボディタッチ）から、次に言葉のやりとりで友情や愛情を受け取ることができる様に支援している。									
	人間関係 社会性	○異性との距離感（恋愛）について、包括的な性教育と紐づけて学ぶ機会を設ける。 ○協調性の向上をねらいとしたグループワークの実施。「役割分担（リーダー役・補佐役）における意見のとりまとめ」等 ○将来の就労を目指したビジネスマナー、電話対応の習得。ロールプレイ形式での実践的な導入。 ○将来の自立に必要な学力の習得を目指し、巻き戻りの学習支援を行っている。「読解力の向上によるルールの正確な理解」「四則計算の習得による生活費の管理」									
家族支援		○ご家族様の子育てについての相談対応（ペアレントトレーニング） ○家庭の預かりニーズに応じた利用時間の柔軟な調整。 ○中学、高校進学についての相談対応						移行支援		○学校と連携した卒後の進路支援 ○社会見学、就労継続支援事業所（a型・b型）への体験実習の実施 ○卒後の福祉サービス活用、ライフプランの提案	
地域支援・地域連携		○学校や相談支援事業所との定期的な情報共有。ケース会議への参画。 ○地域の社会資源（商店、公園、郵便局等）を活用した屋外活動、余暇活動の充実						職員の質の向上		○事業所内研修・外部研修への参画 ○災害時（地震や火災）における総合消防訓練・BCP訓練・感染症対策の実施	
主な行事等		○年間行事（母の日、父の日、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、初詣、バレンタイン、卒所式） ○定期活動（ワープロ検定試験、社会見学、調理体験、地域イベント参加）									